

愛河

令和5年度
高雄日本人学校 学校だより
3月号②

令和6年3月12日 TEL07-722-0537



校訓「高雄の子ども」 たくましい子 考える子 思いやりのある子

1年間、大変お世話になりました

先週8日（金）、日本台湾交流協会高雄事務所 奥所長様をはじめとする来賓の皆様や、保護者の皆様にご臨席を賜り、令和5年度卒業証書授与式を挙行いたしました。卒業式の本番に至るまでは少ない練習時間でしたが、小学部卒業生7名、中学部卒業生7名ともに練習で取り組んできたことを十分に発揮し、卒業生として凛とした立派な姿を示してくれました。また、送り出す在校生側も、送辞・別れの言葉に感謝の思いを込め、しっかりとその思いを卒業生に伝えることができました。卒業生は、小学校課程の6年間、中学校課程の3年間の学びで得られた成果と自信を胸に、堂々と次のステージへ進んでいってほしいと思います。卒業生の皆さんの、これからのますますの成長に大いに期待しています。ご卒業、おめでとうございます。

そして、本日3月12日（火）、令和5年度修了式を行いました。各学級の代表児童生徒にこの1年間の努力の証である修了証書を手渡しました。修了証書を受け取る児童生徒の所作も大変落ち着いており、卒業生と同じく、立派な姿でした。また、「児童生徒代表の言葉」でも、今年1年間に頑張ってきたことや新しい年度に向けての目標を堂々と述べる姿が見られ、どの子供たちにとっても充実した1年であったことをうかがい知ることができた発表内容でした。

さて、卒業式、修了式を無事に終え、令和5年度のゴールを迎えることができました。今年度も学校教育目標「未来に向かって 一人一人が輝く」を掲げ、本校の教育活動を推進してまいりましたが、学習活動や学校行事など様々な場面で、児童生徒一人一人が見事に輝き、大きな成果を残すことができました。総統府主催音楽祭での子供たちの歌声、学校内外で披露し大きな賞賛を受けた和太鼓の演奏、運動会で生き生きと躍動する姿、台湾の現地校の児童生徒と笑顔で交流する姿、そして日頃の学習に取り組む真剣な表情など、児童生徒の輝きを挙げるときりがありません。それほど充実した令和5年度であったように感じます。

このように、子供たちが充実した1年を過ごすことができたのは、台湾の現地校の関係者の皆様や、保護者の皆様から本校の教育活動へのご理解とご支援をいただいたからこそです。ご協力に深く感謝いたします。誠にありがとうございました。令和6年度も子供たちのますますの成長のために、本校職員が丸となって、教育活動を推進してまいります。引き続き、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



新しい学校でも頑張ってください！

小学部 1年
// 2年
// 2年
// 3年
// 3年
// 6年



大変寂しいですが、小学部から6名の子供たちが転出します。高雄日本人学校の思い出をいつまでも忘れずに、新しい学校でも頑張ってくださいね。皆さんのことを応援しています！再見！！

【お願い】明日から年度末休業期間となります。ご家族で楽しい時間をお過ごしください。万が一、休業期間中に緊急の連絡を必要とする児童生徒の怪我や事故などがありましたら、学校（07-722-0537）または教頭（0901-373-275）にご連絡ください。